

● 一庫ダム管理所 ～水・人・自然の調和を目指す一庫ダム～



1. 概要

一庫ダムは、淀川水系水資源開発基本計画の一環として、猪名川の左支川一庫大路次川に建設された多目的ダムで、猪名川は、淀川から分派している神崎川に流入する右支川であり、淀川水系に属している。猪名川の中・下流地域の各都市（川西市・池田市・伊丹市・尼崎市など）は近年急激な発展をとげ、水不足が深刻な問題となっていた。

一庫ダムは、昭和43年に実施方針を受け、同年8月工事に着手し、昭和59年3月に完成、引き続き管理業務を開始し現在に至る。

2. 管理の目的

◆洪水調節

一庫ダム地点における流入量が、毎秒200立方メートルに達した後は、毎秒200立方メートルの水量を放流する方法により洪水調節を行う。

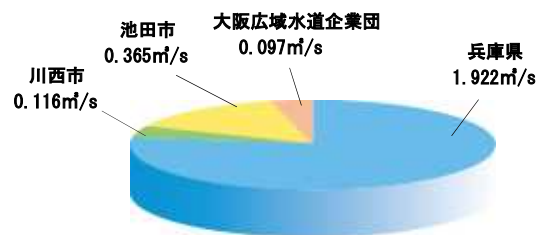
◆既得取水の安定化及び河川環境の保全等のための流水の確保

猪名川の既得用水の補給等、既得取水の安定化及び河川環境の保全等のための流水を確保する。

◆水道用水

兵庫県、池田市、川西市及び大阪広域水道企業団に対して、水道用水最大毎秒2,500立方メートルを供給する。

利水供給先  
合計/2,500 m<sup>3</sup>/s



■一庫ダム貯水容量配分図

